

区議会第2回定例会がはじまりました(6/26~7/12)

憲法・原発・消費税への区長の見解は… いまこそくらしの防波堤としての役割発揮を



今回の議会は都議選が終った直後の26日から開会。日本共産党は、憲法、原発、消費税増税など見解をただすとともに、安倍政権の経済政策・アベノミクスの影響から、くらしと営業を守る対策について区の見解と対策を求めました。(質問要旨裏面)

「アベノミクス」による区民や区内経済への影響は物価値上げ、負担増では景気は良くなりませぬ

今回の議会は都議選が終った直後の26日から開会。日本共産党は、憲法、原発、消費税増税など見解をただすとともに、安倍政権の経済政策・アベノミクスの影響から、くらしと営業を守る対策について区の見解と対策を求めました。(質問要旨裏面)

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告
ニュース

507

2013年6月 30日
発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax3806-9246

X-MAIL arajcp@tcn-cat

v.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

X-MAIL yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログをご覧ください。「横山幸次」で検索して下さい。

国保料の通知に苦情が殺到…

18日に発送された国民健康保険料納入通知書を見て、電話や窓口へ問合せが連日1000件以上となっています。保険料の算定基礎になる「所得」を基礎控除だけしか認めない方式(旧但し書き方式)になったことと「均等割り」・「介護納付金」の値上げによって、年金収入200万円のご夫婦で約1万円、給与収入200万円の方だと3万円以上の値上げになっています。

国保料に対する苦情、相談など			
日付	来所者数	納付の問合せ	電話の問合せ
6月19日	103	48	140
6月20日	110	67	129
6月21日	182	126	112
6月23日	62	22	12
6月24日	283	182	69
6月25日	174	96	54



少し盛りを過ぎた紫陽花
雨の中、ぼんやりと浮かび上がるスカイツリー



都議選も終り、ふと街の中を見渡すとやはり今は梅雨の真っ盛りだなど感じる風景が広がります。梅雨時期の花と言えば紫陽花ですが、今は盛りを過ぎたようです。区議会がはじまり久しぶりに区役所控室の窓から眺めるスカイツリーも雨と雲をまとった姿を見せていました。天気予報では、梅雨明けの今夏は、猛暑との報道もありました。梅雨の時期から熱中症に注意が必要です。また、梅雨に入る

街中が「梅雨」の色に染まっています
どうもこの夏は「猛暑」との子報も…熱中症にはご注意

まの話題あれこれ

前、全国的に湯水が言われていました。梅雨は、農業用水、飲料水などにとっても重要です。一方で、豪雨による大災害の危険も常につきまといまいます。熱中症も合わせて被害を出さない対策も政治の仕事です。直ぐ参院選が始まります。政治方も青空が開ける結果を出したいと思っています。
横山幸次

裏面 教育問題、共産党
代表質問要旨など

定例法律相談会

7月1日(月)

午後6時~8時

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。

生活相談は、随時受け付けています。

TEL&FAX 3895-0504

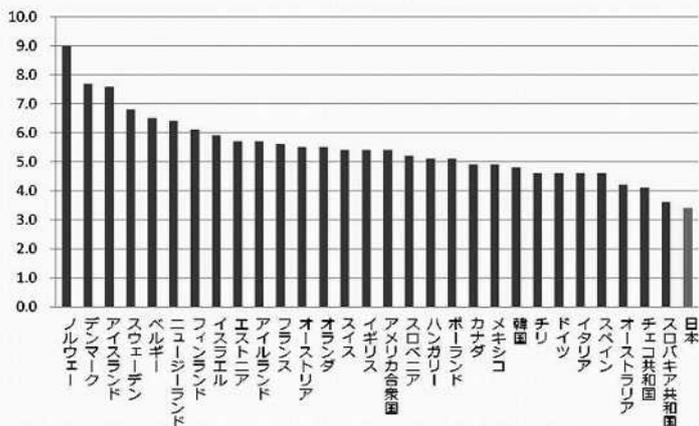
不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627

子どもの貧困を教育で考える...

教育費への公的支出OECD30カ国中・日本は4年連続最下位...貧困の連鎖と関係

国内総生産（GDP）に占める公財政教育支出



(出典) OECD (2011), Education at a Glance 2011

上のグラフは、2011年の公費負担割合。4年連続は、あまりにもお粗末です。教育にお金をかけることは、未来をつくる投資でもあるのです。

経済協力開発機構（OECD）は、加盟国の教育施策に関する2010年の調査結果を発表。日本の国内総生産（GDP）比でみた教育機関への公的支出割合は前年と同じ3.6%にとどまり、比較可能な30カ国で最下位。日本の最下位は4年連続です。公的支出が高いのは、デンマーク7.6%、OECDの平均は5.4%となっています。日本の場合、高い学費、奨学金制度の不備、少人数級の遅れなど多くの課題が残されています。

また、義務教育でも授業料と教科書は、無償ですが、教材教具をはじめ大半が家庭の負担です。こうした中、35人学級の今年度の拡大を見送った安倍政権の責任も重大です。

また奨学金は、事実上の教育ローンと同じで卒業と同時に多額の借金を抱えることとなります。経済的理由で高等教育が受けられない状況を解消しなければなりません。給付型の奨学金創設、少人数級推進など積極的な取り組みが必要です。

都議選の結果... 共産8 → 17議席へ倍加 自民・公明全員当選、民主第4党に

届出番号	党派名	候補者名	得票数	得票率	前回得票	得票率	増減	
			2013年6月	(%)	2009年6月	(%)	得票	率
1	公明党	鈴木 かんたろう	20,203	27.69	25,057	27.78	4854	0.09
2	民主党	たきぐち 学	11,791	16.16	34,063	37.76	22272	21.6
3	日本維新の会	町田 たかし	8,801	12.06				
4	日本共産党	鈴木 けんいち	9,798	13.43	9,823	10.89	25	2.54
5	自民党	さきやま 知尚	22,361	30.65	19,659	21.79	2,702	8.86

6月14日告示、23日投票で行われた都議会議員選挙では、大変お騒がせしました。ご協力頂いたみなさんに心からお礼申し上げます。

共産党の鈴木けんいちには及びませんでした。全都では、共産党が議席を倍加。消費税増税、原発推進、憲法改悪をめざす自民党の暴走に歯止めをかけ、都民のみなさんの期待に応えられるようがんばります。

荒川区の有権者は、160,466人。
有効投票72954.999票、無効1,133票
(投票率46.17% [前回58.2%])

日本共産党区議団の代表質問要綱

- (26日相馬区議が行った質問の要綱です)
- 憲法を遵守すべき区長として、憲法96条改悪に対する見解を問う
 - 防災まちづくりと自然エネルギーの街荒川区づくりについて
 - 荒川区内の総消費電力と自然エネルギーの占める割合を示すこと。また、自然エネルギー拡大の目標と実施計画を求める。
 - 太陽光発電を非常時の避難所電源として活用できるように電池、発電機など必要な設備整備を行うこと。合わせて、民間住宅、集合住宅等でも支援を検討すること。
 - 個別の住宅耐震化率と家具転倒防止実施率、食料・簡易トイレ等備蓄実施世帯率100%を目指す年次計画を求める。
 - ガス・水道などインフラの耐震化の進捗状況を示し、事業者へ促進を働きかけること。合わせて、宅地内の老朽管対策への区補助実施を。
 - 社会保障改悪に対する自治体としての認識と対応を問う
 - 生活扶助費の引き下げは生活実態に反すると思う。区の認識と必要な支援策を求める。合せて、低所得者支援策を検討すること。
 - 生活保護申請抽制の法「改正」をどのように認識しているか。また、生存権と基本的人権を保障する自治体独自の姿勢が必要ではないか問う。
 - 福祉事務所現業職員の適正配置と養成を強化し、区民の支援を

- 適切に行えるように求める。
- 現行の奨学金制度の改善と給付型奨学金や高校・大学進学への支援など区施策の検討を求める。
 - 雇用破壊と金融緩和によるアベノミクスの影響から、くらしと営業を守る対策について
 - 非常勤職員の期末手当支給などについて条例化を検討すること。
 - 設計労務単価の引き上げにあたって、労働者の賃金などに反映させること。
 - 学校での労働基本権の学習や成人式で労働基本権パンフの配布を検討すること。
 - お風呂屋さんの入浴券支給について、少年野球の優勝チームなどに無料券を提供するだけでなく、対象を広げてはどうか。また、風呂割200の回数を増やすこと。近年浴場が廃業しているが、区民の生活圏を考慮し、必要な公衆浴場の数など調査、研究すること。
 - 消費税増税を行うことに区長として反対をすること。
 - 安全安心な子育て環境の整備について
 - 保育園の各地域ごとの増設計画について問う。
 - 保育施設のゆとりと経験ある保育士が子どもの安全を守る大前提だと考えるがどうか。また、保育園や類似施設の安全・安心に区が責任を持ち、巡回指導や適正な設備・保育士配置確保を。
 - 幼稚園公私格差は正補助や保育園認可格差は正補助について改善を
 - 南千住7丁目の新規増設保育園の用地拡張や環境配慮を求める